



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月8日

上場会社名 小池酸素工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6137 URL <https://www.koike-japan.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小池 英夫
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長執行役員 (氏名) 富岡 恭三 TEL 03-3624-3111
 管理部長
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	10,619	12.7	567	293.7	863	142.1	557	579.7
2022年3月期第1四半期	9,422	0.9	144	△41.1	356	124.1	81	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 899百万円 (69.8%) 2022年3月期第1四半期 529百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	133.67	—
2022年3月期第1四半期	19.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	60,889	34,205	51.4
2022年3月期	59,935	33,693	51.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 31,294百万円 2022年3月期 30,785百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	60.00	60.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	22,000	11.9	1,100	84.6	1,300	36.8	650	86.4	156.25
通期	45,000	7.6	2,300	36.1	2,700	30.9	1,400	40.6	336.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	4,522,933株	2022年3月期	4,522,933株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	352,433株	2022年3月期	355,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	4,169,190株	2022年3月期1Q	4,150,937株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
3. 補足情報	10
受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、主に米国では持ち直しの動きが見られましたが、中国のゼロコロナ政策による経済活動の停滞や、ロシア・ウクライナ情勢の長期化などにより、未だ先行きは不透明な状況となりました。

また、わが国経済は、設備投資や雇用情勢に持ち直しの動きが見られたものの、エネルギー価格の高騰や世界経済の不確実性が懸念され、予断を許さない状況で推移しました。

当社グループの主需要先である建設業界・産業機械業界・造船業界の市況は総じて回復基調で推移しました。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画で掲げた「世界市場での顧客満足の実現」に向けた拡販活動の推進や収益力の強化に取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は106億19百万円（前年同期比12.7%増）、営業利益は5億67百万円（同293.7%増）、経常利益は8億63百万円（同142.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億57百万円（同579.7%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

機械装置

機械装置部門においては、当社オンリーワン技術のDBCファイバーレーザー切断機を中心にお客様の課題解決に直結する製品群を開発するとともに、国内・海外市場において営業活動を強化したことにより、売上高は増加しました。

その結果、売上高は36億1百万円（前年同期比34.9%増）、セグメント利益は2億59百万円（前年同期はセグメント損失1百万円）となりました。

高圧ガス

産業ガス分野においては、当社主需要先である建設業界・産業機械業界の工場稼働率が回復するとともに、医療分野において、パルスオキシメーター、酸素濃縮器、酸素流量計、ディスプレイ吸引器のライナー等の販売が好調に推移しました。また、酸素濃縮器レンタル、CPAPレンタルの営業を強化したことにより、売上高は増加しました。

その結果、売上高は46億11百万円（前年同期比3.3%増）、セグメント利益は3億62百万円（同15.5%増）となりました。

溶接機材

溶接機材部門においては、溶接自動化機器の需要獲得や、作業環境改善の提案による新市場開拓に注力するとともに、海外輸出が好調に推移しましたが、一部の商品で半導体不足による長納期化が発生したことにより、売上高は減少しました。

その結果、売上高は21億98百万円（前年同期比0.3%減）、セグメント利益は1億77百万円（同19.3%増）となりました。

その他

その他の部門においては、光ファイバーメーカー向けヘリウム回収精製装置等の販売に注力したことにより、売上高は増加しました。

その結果、売上高は2億8百万円（前年同期比150.0%増）、セグメント利益は53百万円（同一%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は608億89百万円で、前連結会計年度末比9億54百万円の増加となりました。

流動資産合計は348億12百万円で、前連結会計年度末比11億99百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金が6億83百万円増加、商品及び製品が6億67百万円増加、仕掛品が5億50百万円増加の一方、受取手形及び売掛金が8億17百万円減少したことによるものです。

固定資産合計は260億77百万円で、前連結会計年度末比2億44百万円の減少となりました。これは主に関係会社株式が1億32百万円増加の一方、投資有価証券が3億55百万円減少したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は266億84百万円で、前連結会計年度末比4億42百万円の増加となりました。

流動負債合計は208億82百万円で、前連結会計年度末比7億94百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金が4億21百万円増加、前受金が4億17百万円増加したことによるものです。

固定負債合計は58億1百万円で、前連結会計年度末比3億51百万円の減少となりました。これは主に繰延税金負債が1億86百万円減少、長期借入金が1億22百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は342億5百万円で、前連結会計年度末比5億11百万円の増加となりました。これは主に為替換算調整勘定が2億95百万円増加、利益剰余金が3億5百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は51.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月13日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,751	13,434
受取手形及び売掛金	10,317	9,500
電子記録債権	2,623	2,409
有価証券	—	220
商品及び製品	3,986	4,654
仕掛品	1,986	2,536
原材料及び貯蔵品	1,546	1,678
その他	681	605
貸倒引当金	△280	△226
流動資産合計	33,613	34,812
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,769	3,770
機械装置及び運搬具(純額)	907	873
工具、器具及び備品(純額)	844	860
土地	6,462	6,470
リース資産(純額)	1,024	956
建設仮勘定	37	45
有形固定資産合計	13,047	12,975
無形固定資産		
のれん	23	21
リース資産	4	4
その他	277	345
無形固定資産合計	306	370
投資その他の資産	12,968	12,730
固定資産合計	26,322	26,077
資産合計	59,935	60,889

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,176	6,598
電子記録債務	3,427	3,549
短期借入金	4,432	4,395
1年内返済予定の長期借入金	469	467
リース債務	585	554
未払法人税等	536	280
賞与引当金	537	522
役員賞与引当金	72	64
受注損失引当金	42	56
製品保証引当金	125	109
その他	3,683	4,283
流動負債合計	20,088	20,882
固定負債		
長期借入金	1,721	1,599
リース債務	554	510
繰延税金負債	2,413	2,227
再評価に係る繰延税金負債	822	822
役員退職慰労引当金	149	54
退職給付に係る負債	205	208
資産除去債務	15	15
その他	270	363
固定負債合計	6,153	5,801
負債合計	26,241	26,684
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,028	4,028
資本剰余金	2,332	2,332
利益剰余金	20,847	21,153
自己株式	△814	△808
株主資本合計	26,394	26,706
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,360	2,253
繰延ヘッジ損益	△22	—
土地再評価差額金	864	864
為替換算調整勘定	876	1,171
退職給付に係る調整累計額	312	298
その他の包括利益累計額合計	4,390	4,588
非支配株主持分	2,907	2,910
純資産合計	33,693	34,205
負債純資産合計	59,935	60,889

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	9,422	10,619
売上原価	6,734	7,481
売上総利益	2,688	3,137
販売費及び一般管理費	2,544	2,570
営業利益	144	567
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	40	69
受取賃貸料	83	87
持分法による投資利益	2	7
物品売却益	14	26
為替差益	—	101
貸倒引当金戻入額	11	52
雇用調整助成金	86	—
その他	37	10
営業外収益合計	283	361
営業外費用		
支払利息	22	19
賃貸費用	34	37
為替差損	6	—
その他	7	8
営業外費用合計	71	65
経常利益	356	863
特別利益		
固定資産売却益	1	0
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産除売却損	2	0
その他	4	—
特別損失合計	7	0
税金等調整前四半期純利益	351	863
法人税、住民税及び事業税	113	292
法人税等調整額	72	△100
法人税等合計	185	191
四半期純利益	165	672
非支配株主に帰属する四半期純利益	83	114
親会社株主に帰属する四半期純利益	81	557

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	165	672
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	64	△105
繰延ヘッジ損益	△0	22
為替換算調整勘定	312	323
退職給付に係る調整額	△12	△13
その他の包括利益合計	364	227
四半期包括利益	529	899
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	424	754
非支配株主に係る四半期包括利益	105	144

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	機械装置	高圧ガス	溶接機材	計				
売上高								
顧客との契約から生じる収益	2,668	4,464	2,205	9,339	83	9,422	—	9,422
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,668	4,464	2,205	9,339	83	9,422	—	9,422
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	2,668	4,464	2,205	9,339	83	9,422	—	9,422
セグメント利益又は損失(△)	△1	313	148	460	3	463	△319	144

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、燃焼式排ガス処理装置、ヘリウム液化機の製造・仕入・販売が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△319百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△300百万円、棚卸資産の調整額△55百万円及びその他の調整額35百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	機械装置	高压ガス	溶接機材	計				
売上高								
顧客との契約から生じる収益	3,601	4,611	2,198	10,411	208	10,619	—	10,619
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,601	4,611	2,198	10,411	208	10,619	—	10,619
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	3,601	4,611	2,198	10,411	208	10,619	—	10,619
セグメント利益	259	362	177	798	53	852	△284	567

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、燃焼式排ガス処理装置、ヘリウム液化機の製造・仕入・販売が含まれております。
2. セグメント利益の調整額△284百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△281百万円、棚卸資産の調整額△37百万円及びその他の調整額33百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

受注及び販売の実績

(1) 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
機械装置	4,049	141.6	7,757	161.9

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
 2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 受注高及び受注残高につきましては、標準機・部品等の金額を含めておりません。

(2) 販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	前年同四半期比 (%)
機械装置 (百万円)	3,601	134.9
高圧ガス (百万円)	4,611	103.3
溶接機材 (百万円)	2,198	99.7
報告セグメント計 (百万円)	10,411	111.5
その他 (百万円)	208	250.0
合計 (百万円)	10,619	112.7

- (注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。